


用語	説明	
は		
バックラッシュ (揺り返し、反動的巻き返し)		雇用平等、機会均等、差別撤廃措置など、過去の封建的な制度・慣習の改革、差別を是正するための法案や条例作りなどに対して、社会や職場でおきる反動的な動き。歴史の進歩を押し戻し、改革を阻もうとする動き。
パートナーシップ構築宣言		2020年5月に、経団連会長、日商会頭、連合会長及び関係大臣（内閣府、経産省、厚労省、農水省、国交省）をメンバーとする「未来を拓くパートナーシップ構築推進会議」において導入することとなった仕組みのこと。サプライチェーンの中で主たる発注者である大企業が、取引先や下請等中小企業との連携を進めることで、新たなパートナーシップを構築することを、企業の代表者の名前で宣言するもの。この中では、①サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携、②親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）の遵守を宣言し、公開する。取引慣行の是正や価格決定の適正化が期待される。
パートナーシップ労使関係 		UNI アジア太平洋地域 (UNI Apro) が普及に努めている、労使が社会パートナーとして対等に建設的な対話（交渉）を行なう労使関係。日本の建設的労使関係と同義。
ハラスメント		行為を行う側ではなく、行為を「いやがらせ」として経験する被害者の側に重点をおいた概念。セクシュアル・ハラスメント、モラル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメント、カスタマー・ハラスメント等がある。
パリ協定		第21回気候変動枠組条約締約国会議（COP21）が開催されたパリにて、2015年12月12日に締結された、気候変動抑制に関する多国間の国際的な協定（合意）。2020年以降の地球温暖化対策を定めている。1997年に採択された京都議定書以来、18年ぶりとなる気候変動に関する国際的枠組みであり、気候変動枠組条約に加盟する全196カ国全てが参加する枠組みとしては世界初である。
バリューチェーン		サプライチェーン（“さ”の項参照）
Bangladeshにおける火災予防および建設物の安全に関わる協定	Bangladesh安全協定 Bangladesh・アコード	<ul style="list-style-type: none"> <li>2013年4月に Bangladesh の首都ダッカ近郊の商業施設ラナプラザビルが崩壊する事故が発生し、1,100人以上の衣料工場働く労働者が犠牲となった。2度とこのような惨事が起きないように、UNI（サービス産業のグローバルユニオン）と IndustriALL（製造業のグローバルユニオン）が中心となり、NGOと共に、 Bangladesh の衣料工場から調達するブランド企業に、労働者の安全</li> </ul>

		<p>に責任を持つよう交渉し、拘束力のある協定を結んだ。欧米のブランド企業やファーストリテイリング等、約 180 社のブランドが協定に署名し、バングラデシュの工場の危険な施設の改善や労働者への安全衛生教育等に出資している。(2013～2018 年までの 5 年間)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 2018 年にこの安全協定が改定され、192 のブランドが署名している。</li></ul>
--	--	---